

大正中学校より、本校の生徒たちの道德教育をみんなで考える自主勉強会「第8回WAY(人の道)プロジェクト」について、報告します。

12月14日(水)に開催し、7名の参加者がありました。

今回は、本校の授業や生徒たちの様子なども見て、授業づくりについて検討したいというWAYプロ参加者からの声もあったことから、今までに実施した「授業研究」の録画動画を見ながら、参加者で討議しました。

本校では、全員で学ぶ授業をつくるために、「レイジングハンドプログラム(レイジングハンド:手をあげる)(プログラム:授業)」を実践しています。このことに加えて、グループ学習やプリントの活用など工夫された授業が展開されているという意見がありました。授業者が頑張りすぎて(しゃべりすぎ)生徒たちが「なぜ?」「どうして?」と考えるような場面が少なかったのでは。授業者が生徒たちの顔を見ながら、思いを寄せながら授業ができていたのか。生徒たちのリアルな声や様子が伝わってこなかったという意見もありました。

動画を見たことで、いつものWAYプロとちがって、子どもたちにとっての「受けたい」とか「楽しい」と思える授業づくりを考える機会となりました。

年内のWAYプロは今回で終了です。次回は、新型コロナウイルス感染状況などを確認しながら、2023年1月17日(火)に開催する予定です。

12月に入り、本格的な冬の訪れを感じています。皆さまにおかれましては、お身体を大切にしてください。

ありがとうございました。